

令和8年度採用 小豆島町地域おこし協力隊員 募集要項

豊かな自然に恵まれた小豆島で、あなたの知識と経験を活かしませんか？小豆島町を舞台に、夢を描きその実現に向けて活動できるバイタリティあふれる「地域おこし協力隊」を募集します。

小豆島町は、瀬戸内海国立公園の東部に浮かぶ小豆島の中央から東に位置し、歴史ある醤油・佃煮・素麺・オリーブなどの地場産業や伝統文化を脈々と受け継ぐ海と山に囲まれた自然豊かなまちです。

また、最近では、瀬戸内国際芸術祭や多くの映画の舞台となっていることなどをきっかけに、多くの若者が住むまちでもありますが、人口減少や少子高齢化が進み、地域の担い手不足が深刻な課題となっています。

そのような中、新たな視点で小豆島町の魅力を発見し、地域住民と連携して地域課題の解決に従事するとともに、小豆島町へ移住定住し、実践・起業を目指す「地域おこし協力隊」を募集します。

1 募集人員

地域おこし協力隊員 1名

2 活動の種類

・空き家コーディネーター

※詳細は別表1をご覧ください。

3 募集対象（募集条件）

（1）年齢 問いません

（2）性別 問いません

（3）住所 現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、任命後、小豆島町内に生活拠点を移し住民票を異動できる方

（4）パソコンの基本的な操作（Microsoft Office 等）のできる方

（5）普通自動車運転免許を有しており、日常の運転に支障のない方

（6）地域になじむ意思を有し、地域住民や関係団体などと連携・協力しながら、協力隊の活動に意欲と情熱をもって取り組める方

（7）心身ともに健康で、誠実に業務ができる方

（8）地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

（9）任期終了後も小豆島町に定住し、就業・起業する意欲のある方

4 活動区域

小豆島全域

5 活動時間

1日7.5時間 週4日（30時間）の活動を想定しています。

*活動時間帯は、派遣先の事業者と相談の上変動し、土日祝日に勤務することがあります。

6 任用形態・期間等

（1）小豆島町の「会計年度任用職員」として任用します。

（2）任用期間は、令和8年5月1日から令和9年3月31日を予定していますが、活動に取り組む姿勢や成果等を勘案し、毎年度4月に更新し、最長3年まで期間を延長することができます。

7 報酬・手当等

（1）月額 183,948円

（2）期末・勤勉手当有り（6月・12月）

8 待遇・福利厚生等

- (1) 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入します。
- (2) 活動地域内又は町内の住居に関する情報をご提供します。
- (3) 家賃については月額上限5万円まで町が負担します。
- (4) 活動に必要な経費(家賃、車両リース料、燃料費、旅費、消耗品、備品等)を予算（約200万円）の範囲内で町が負担します。

※ひと月の報酬と待遇・福利厚生の事例（令和8年度）

報酬	183,948 円（個人負担分の社会保険料は天引き）
家賃	上限 50,000 円（町が負担）
車両のリース料	約 33,000 円（町が負担）
車両の燃料代	約 5,000 円（町が負担）
その他活動に必要な経費等	（例）研修参加費やパソコン、カメラなど（町が負担）

9 応募手続

- (1) 申込受付期間
令和8年2月2日（月）から令和8年2月27日（金）15時まで
- (2) 提出書類
所定の応募用紙に住民票、運転免許証の写しとその他PR資料（任意の様式でかまいません）を添付のうえ、小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊を募集しています」のページにある応募フォームから申し込むか、小豆島町企画財政課に郵送・持参してください。
※応募フォームから申し込む場合は、提出書類をPDFにし、まとめてください。

10 選考の流れ

- (1) 審査方法
(第1次選考)
書類審査の上、合否結果を応募者全員にメールで通知します。
(第2次選考)
第1次審査合格者について面接審査を行います。日時等は第1次審査結果を通知する際にお知らせします。
選考日：令和8年3月上旬頃（予定）
※オンラインによる面接も可能です。
※面接による選考に要する経費・交通費は、応募者の負担となります。

11 その他

- (1) 現在活動している隊員
※現在16名の隊員が活躍しています。詳細は小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊員の紹介」ページをご覧ください。

◆問い合わせ・送付先◆

小豆島町企画財政課 企画調整係 山本
〒761-4492 香川県小豆郡小豆島町片城甲44番地95
TEL：0879-82-7000
FAX：0879-82-7023
E-MAIL：olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

空き家コーディネーター

活動業務のテーマ	空き家の掘り起こし及び有効活用による移住定住人口の増加
活動の概要	<p>NPO 法人トティエ・土庄町と協働して、小豆島町・土庄町への移住促進や、空き家の利活用及び空き家の発生の予防に向けた活動を行い、小豆島に人を呼び込むことをミッションとする「空き家コーディネーター」を募集します。</p> <p>地域と連携し、空き家の調査・情報収集や空き家を活用・予防する体制づくりを行うほか、町内不動産業者等の関係機関との連携や、町空き家バンクの活用推進に向けた取組を行います。</p> <p>また、NPO 法人トティエが取り組む空き家を活用した施設の運営補助などにも努めます。</p>
具体的な活動内容	<p>NPO 法人トティエに派遣し、「空き家お悩み相談室」として、以下の活動をしていただきます。</p> <p>○地域と連携した空き家等の掘り起こし業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会及び各地区地域空き家対策推進員等と連携した、各地区の空き家等の現況調査把握、情報収集 ・町内不動産業者等関係機関からの情報収集や連携活動 <p>○空き家の利活用に関連する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家利活用に係る相談対応 ・空き家バンクの制度説明会等による空き家バンク登録促進 ・空き家バンクの物件登録業務の補助 ・移住希望者の内見同行・案内 <p>○NPO 法人トティエが行う活動の補助業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住イベント・フェアへの参加 ・移住検討者の相談対応 ・NPO 法人トティエと協働した移住後の定着支援活動・イベントの企画ならびに運営 <p>○新しい空き家対策のネットワークづくりの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「空き家お悩み相談室」の今後の運営形態について、行政だけでなく、法律関係者、不動産関係者、建築関係者が協力して包括的に空き家対策に取り組むことができるネットワークづくり（組織化）の検討（「空家等管理活用支援法人」化等） <p>その他、空き家の利活用による住宅確保に関する業務全般、用途廃止した公営住宅の利活用の検討等にも従事していただきます。</p>
必要な資格や経験 ※③ 募集対象（募集条件）に加えて	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら主体的に考え、能動的に動くことができ、かつ協働できる方 ・課題の発見、企画の提案、実施における調整等を一連で行える方 ・良い関係を築き協力しあえる、コミュニケーション力のある方 ・突発的な案件にも対応できる柔軟性のある方 ・一般的なデスクワーク（事務作業、調査・分析、提案書・報告書作成等）が支障なく行える方 ・建築士や宅地建物取引士等、建物や不動産に係る業務経験がある方 ・優遇 ・隊員任期終了後も、小豆島町に在住する意志がある方